

富士山の麓を国際都市に！

富士市議会議員 Izumi Yamashita's Activities

山下いづみ活動レポート

2021年春号
Vol.20



第2回富士市国際平和デー
富士市役所屋上
ふじさんてらすMierula

2020.9.17

2021年が皆様にとりまして、心温かな年となりますように

昨年は新型コロナウイルスの出現で、それぞれに大変な1年だったと思います。皆様におかれましては、健康に留意され今年1年も無事に過ごされますようお祈り申し上げます。

仕事は変更や緊急対応で予定が二転三転10回転ぐらいしました。コロナウイルス感染症の対応は、これからも続いていくと思われまます。困りごとがありましたら、いつでもお申し付けください。

ウェブ会議、セミナーが急激に増え、県外や海外の人たちとも多くのコミュニケーションがとれました。直接会うこと。その場の空気感を大切にしていますが、大変な状況の中、ひとつの可能性が増えたと感じています。SDGs～持続可能な社会の実現には、困った人をそのままにしない。不平等不公平な社会の仕組みが無くなっていくことだと思ひます。このスタンスは変わらずに、行動は大胆にいきたいと思ひます。

今年も仕事に全ういたします。ご指導、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

山下いづみ

山下いづみ一般質問



石村嘉成 作

■2020年2月定例会 (3/5)

□アール・ブリュット～障害者の芸術文化を広めること

背景:2年前(H30. 2)の一般質問でアール・ブリュット展と地域の障害者芸術作品展の開催を提案、その後の経過の確認。

提言:日本のアール・ブリュットは国際的に高く評価されている。無為の質の高い作品を通じて多様な他者を尊敬し共生する心を育む。

開催提案は東京オリンピックの年(2020年)に障害者の芸術文化祭の実施。障害者アートをレンタル展示する「まちじゅうアート」の活用。

回答:県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」に相談、情報提供をうけるなどしてきた。(結果)2020年12月4日～6日に富士市ロゼシアターで第22回静岡県障害者芸術祭が開催され、富士市のブースを設置した。

□青少年のネットリスクの対応と情報モラル教育

背景:今後ますますICT利用が活発になると予想される。ネットリスクから身をまもるなど情報モラルを身につけることが必要。

提言:情報モラル教育を充実させるために、静岡大学とLineの共同研究「楽しいコミュニケーション」シリーズ活用も有効。富士市版、情報活用ノートの作成。

回答:道徳の時間で情報モラルの取り扱い、外部講師を招き「インターネットの使い方講座」開催、児童会、生徒会中心で話し合い活動、保護者にスマートフォンとの上手なつきあい方に関するチラシ配布、ネットリスクに関することをさらに周知していく。「情報活用能力育成カリキュラム」を作成中。

■2020年6月定例会 (6/26)

□コロナ禍で起きる暴力被害の対策

背景:コロナ禍で虐待やDVが急増。外出自粛で行動制限をせざるを得ない状況の中、家庭が全ての人にとって安全な場所とは限らない現状がある。

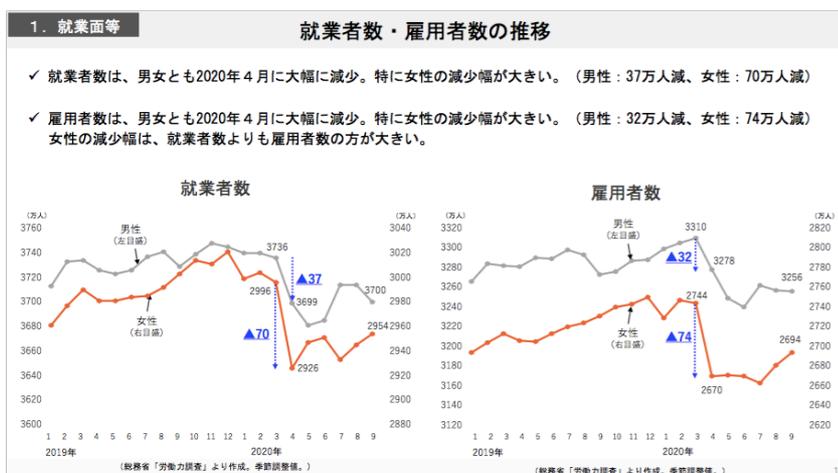
提言:DV被害者、子供の給付金対応、DV対策の強化、国のDV相談プラスとの連携体制。安全な通報システムの構築等。

(注)同居のDV被害者への対応はしていない。国が世帯主給付にしたことが問題。この問題点を国に提出するよう要望した。

回答:女性のための相談室と配偶者暴力相談支援センターと連携を図っている。

生計を別にしているDV被害者には適切に対応した。

★富士市DV相談 電話 52-1128 女性のための相談室 電話 64-8997



2020年11月19日 内閣府男女共同参画局
 コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会
 緊急提言(参考データ)より

■2020年9月定例会 (10/8)

□多文化共生・国際化推進に向けて

背景:富士市多文化共生プランの見直しの時期。国では新在留資格創設、日本語教育推進法が成立した。社会情勢では、コロナ禍による雇用情勢悪化により外国人労働者の生活に直撃し、相談数の増加。

提言:富士市日本語教育推進計画の策定。保護者の多文化共生ふれあい員を募る。国際教室の増設。多言語の子育て全般を網羅したHP、冊子等の作成。生活騒音の苦情トラブル対応。「私の便利帳」に多言語対応の施設、団体等の紹介。市民同士の交流の機会、文化の理解を深めるため、(仮称)富士市多文化パスポートの作成、他。*持ち時間1時間で質問多すぎました。

回答:外国人市民にも円滑に行政サービスが受けられるよう、市と関係機関との連携を密にしてい。様々な媒体を通じて情報提供に努める。日本語教育推進計画策定は考えている。国際交流室の新設を含めた拡充を検討する。「やさしい日本語」の普及に努める。交流のための多文化パスポート作成は研究していく。

山下いづみ一般質問

■2020年11月定例会(12/9)

□耕作放棄地の再生・利用に花畑を造り養蜂を行うお花畑化プロジェクトを導入しては

背景:耕作放棄地により、雑草や害虫の増加、水源涵養機能の低下の懸念、廃棄物の不法投棄の原因ともなる。

提言:花畑を造ることによって地域の景観維持・美化、害虫抑制、獣害被害抑制に貢献。ミツバチをはじめとする送粉昆虫の餌資源の創生となる。ハチミツは災害時の栄養補給にも役立つ。

回答:他の先進事例を含め、調査・研究をしていく。先進市へ視察に行く。

□女性のキャリアアップと就労支援

背景:コロナ禍において、女性の就労打撃が大きいことが露呈した。昨年、市が組織編成をし、以前、キャリアデザイン支援室を設けて行っていた女性対象事業がしっかりと実行されているか確認。

提言:女性のキャリア教育と就労支援について本腰をいれてやること。フィナンセを有効に使う。リカレント教育の充実。(注)女性の就労支援について担当課(商業労政)が全うしているとは確認できなかった。今後も提案をしていく。

回答:キャリア形成と就労支援については、ユニバーサル就労支援センター、富士マザーズコーナー、女性のための相談室においてワンストップで対応している。リカレント教育については国の動向を注視し、対応策を探る。



富士市内養蜂見学

富士市あれこれ

○コロナ対策は市のホームページ、SNS等で随時更新されています。

ー新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する情報ー

○文教民生委員会で「成年後見制度」をテーマに議会報告会を開催しました。この制度の周知として、ロールプレイ、子供の時から教育が必要など、参加者からご意見をいただきました。

○富士市立高校で議会報告会を開き、その後、生徒たちから富士市事業の中からいくつかの改善案のプレゼンと意見交換をしました。

○富士市では「ながら見守り」を推進しています。防犯の視点を持って登下校時の子供達の安全を見守りましょう。例:散歩しながら、庭いじりしながら

○北斎ゆかりの地を巡る「北斎に描かれたまち 富士市」バスツアーが始まりました。市内の歴史や文化を尊び、心豊かに市の発展をめざしましょう。

○社会福祉協議会が設立50周年。ユニバーサル就労、成年後見支援、介護、障害サービス、生活困窮者自立支援等の充実に今後も行政と協働を密に。

○今年も富士川楽座の観覧車がパープルライトアップされました。女性に対するあらゆる暴力は許さない。を、合言葉に広げていきましょう。市役所2階には展示コーナーが設けられました。

○小長井市長が内閣府男女共同参画局主催の第8回「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言賛同者ミーティングに参加しました。全国の企業の社長、首長の皆様方と今後も意見交換をして、市政にいかしていただきたい。まずは市内の男女共同参画の意識が浸透することを望みます。

○一平和を考えるー戦争の歴史をたどるMAPが作成されました。市内の戦争遺跡などに説明文を記載した案内看板の設置が進められています。核兵器廃絶平和都市宣言をし35年が過ぎました。コロナ禍の中、皆の叡智と包容力でよい未来へと転換していきましょう。頑張ります。

*このコーナーは山下の活動や、提言したことを主に掲載しています。



MAPは市役所2階、まちづくりセンター等で配布



富士市役所9階議員控室

活動アルバム2020



ハンドスタンプアートプロジェクト
* 病気や障がいを抱える子どもたちとその子ども達を応援する人々の手形や足形を集めて世界一の大きな絵を描くプロジェクト



国際交流フェアの締めに豆まき!



緒方貞子氏を偲ぶ会
* 東京国際文化会館で行われました。



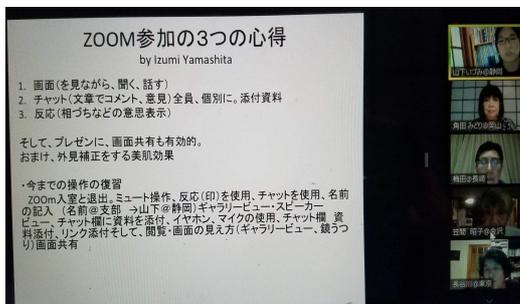
S-PI@tt FUJISPARK視察
富士常葉大学跡地
* 日本最大級の卓球施設があります。



市長へ令和3年度の予算要望提出



ホワイトリボンランに参加
* 世界中の女性がより健康に、自分らしく生きることを支援する運動です。



急激に増えたzoom会議



富士山女子駅伝ボランティアに2週間前から検温して臨む。

2020年度 議会

- ・ 文教民生委員会委員長
- ・ ユニバーサル就労特別委員会委員
- ・ 一般・特別会計決算委員会委員
- ・ 岳南排水路管理組合議会議員

その他

- ・ 富士市国際交流ラウンジ運営協議会副会長
- ・ (一社) 大学女性協会理事、静岡支部長
- ・ 内閣府男女共同参画推進連携会議議員
- ・ 上和田町内会相談役

お知らせ

- ◆ 市内各地で「山下いづみと語る会」を開催します。市政の話や集まった皆様との交流を通して、まちをよりよくしていきたいと思えます。少人数も大歓迎です。ご連絡ください。今後はzoomでの開催も計画します。
- ◆ ホームページ、フェイスブック、インスタグラムで情報発信をしています。ご覧ください。



Vol.20発行 山下いづみ後援会 2021年春号

〒417-0001 静岡県富士市今泉8-13-11 Tel&Fax 0545-53-2458

E-mail iyamashita64@cpost.plala.or.jp

ホームページ: <http://www.izumi-yamashita.net/>



討議資料